

2018年(平成30年)1月25日

相鉄グループ

株式会社高島屋

## 相鉄×高島屋「イノベーションプロジェクト」で生まれた IoT/AIを活用したカフェ・レストランの空席状況表示システム 「VACAN」を本格導入



写真はイメージです

相鉄グループと、(株)高島屋(本社・大阪府中央区、代表取締役・木本茂)は、2018年(平成30年)2月1日(木)からIoT(モノのインターネット)/AI(人工知能)を活用した空席状況表示システム「VACAN」を相鉄ジョイナス(横浜市西区)と高島屋横浜店(横浜市西区)で本格導入します。これは、横浜駅西口を次世代にふさわしい最先端の都市とするために、「アクセラレーションプログラム」を共同で実施し、ベンチャー企業と共に横浜駅西口地区の活性化を目的に行うものです。

2016年(平成28年)秋の第1期募集では、本プログラムに参加する6社を採択。そのうちの1社である、IoTとAIを活用して飲食店等の空席情報配信サービスを行う(株)バカン(本社・千代田区大手町、代表取締役・河野剛進)と共同で、横浜駅西口の相鉄ジョイナスと高島屋横浜店において、各施設内に点在する複数のレストランやカフェの空き状況が一目でわかるデジタルサイネージを設置し、店舗への送客状況や満足度を計測する実証実験を2017年(平成29年)8月9日から10月2日(月)の期間で行いました。

今までは、商業施設内に点在するレストランやカフェの混雑状況は、実際に店舗まで足を運んでいただかなくては把握できませんでした。実証実験では、本サービスを利用することで、お客さまに予め店舗の混雑情報をご案内することができ、お客さま満足度の向上や集客増大につながりました。

この実証実験を踏まえ、この度相鉄ジョイナスと高島屋横浜店において、2018年(平成30年)2月1日(木)より、(株)バカンによる空席状況表示システム「VACAN」を日本国内で初めて本格導入することとなりました。併せてスマートフォン、タブレット等で閲覧可能な専用ウェブサイトを開設する予定です。

概要は、別紙の通りです。

なお、本プログラムの第2期参加企業を2018年(平成30年)2月4日(日)まで募集しております。

## 空席状況表示システム「VACAN」の概要

### 1. 空席状況表示システム 対象店舗

- 相鉄ジョイナス（57店舗） ※2018年（平成30年）2月1日（木）は以下11店舗でスタート。  
その後順次拡大し、今春に全店舗（57店舗）でのサービス開始を予定。



- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| ○ワイアードカフェ（4階）       | ○ドロップコーヒー（2階）        |
| ○アンド ダブルレインボー（地下1階） | ○牛たんとろろ麦めし ねぎし（地下1階） |
| ○ステーキジョイント（地下1階）    | ○洋麺屋五右衛門（地下1階）       |
| ○オスロコーヒー（地下1階）      | ○大戸屋（地下1階）           |
| ○とんかつ和幸（地下2階）       | ○銀座ライオン（地下2階）        |
| ○横浜なかや 大関本店（地下2階）   |                      |

■高島屋横浜店（7店舗）



- |                  |                      |
|------------------|----------------------|
| ○カフェセブン（7階）      | ○資生堂パーラー（6階）         |
| ○イノダコーヒ（6階）      | ○トースティーズ（5階）         |
| ○清月堂（4階）         | ○ウエスト ベイカフェ ヨコハマ（3階） |
| ○タカノフルーツパーラー（2階） |                      |

### 2. デジタルサイネージ設置場所（4カ所）※最終的に計11カ所まで増設予定

■相鉄ジョイナス（3カ所）

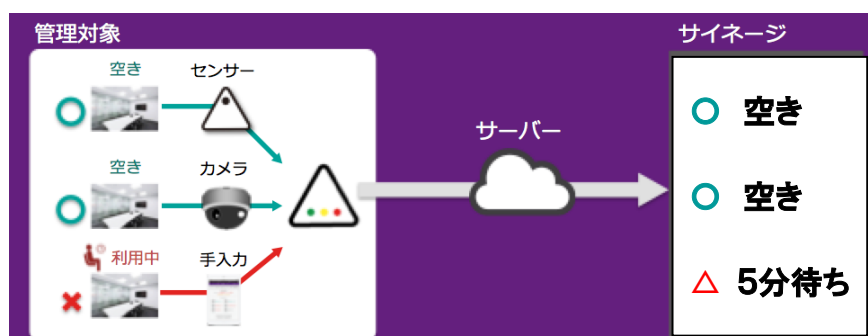
- 三角広場付近（地下1階）：1カ所 ○西口中央通り（地下1階）：2カ所  
その他、今春には地下1階1カ所、1階2カ所、2階2カ所を増設予定

■高島屋横浜店（1カ所）

- 正面口（1階）  
その他、今春には4階1カ所、6階1カ所に増設予定

※併せてスマートフォン、タブレット等で閲覧可能な専用ウェブサイトを開発する予定です。

### 3. 空席状況の把握と表示の仕組み



- ① 画像解析技術を活用し、カメラ等で店舗の客席／待ち列の混雑状況を把握
- ② AIを活用し空席又は待ち時間を最適表示
- ③ これら全て人手を介さずオートメーションでの処理が可能

### 4. (株)バカンについて

- 所在地：東京都千代田区大手町2-6-2 日本ビル12階  
代表者：代表取締役 河野 剛進  
設立：2016年（平成28年）6月  
事業内容：IoT・AIを活用した  
空席情報検索プラットフォーム開発・提供